

## P60 日常を十七音で

めあて表現を工夫しよう

## 俳句の“きまり”

- 五・七・五の十七音でつくります（小さな「っ」や、のばす音、「ん」も一音としますが、少し多くなってもいいです）
- 季節を表す言葉「季語」を入れます。

俳句についての説明↓

[https://www.nhk.or.jp/kokugo/otsuta/?das\\_id=D0005150168\\_00000](https://www.nhk.or.jp/kokugo/otsuta/?das_id=D0005150168_00000)

①P62 を読みましょう。

②表現を工夫して生活の中での出来事や思ったことを、俳句にしてみましょう。（ノートに書きましょう）

③お家の人に、俳句を発表してみよう。

④教科書の好きな読み物（なまえつけてよ、見立てる、言葉の意味が分かること、など）を音読しよう。